

大阪府における 麻しんに関するリスク評価*

国立感染症研究所感染症疫学センター

FETPコーディネーター

主任研究官 島田智恵

*大阪健康安全基盤研究所 公衆衛生部 健康危機管理課,
大阪府感染症情報センター とともに実施

本日の内容

- 健康危機事例におけるリスク評価の概要
- 大阪府における麻しんに関するリスク評価

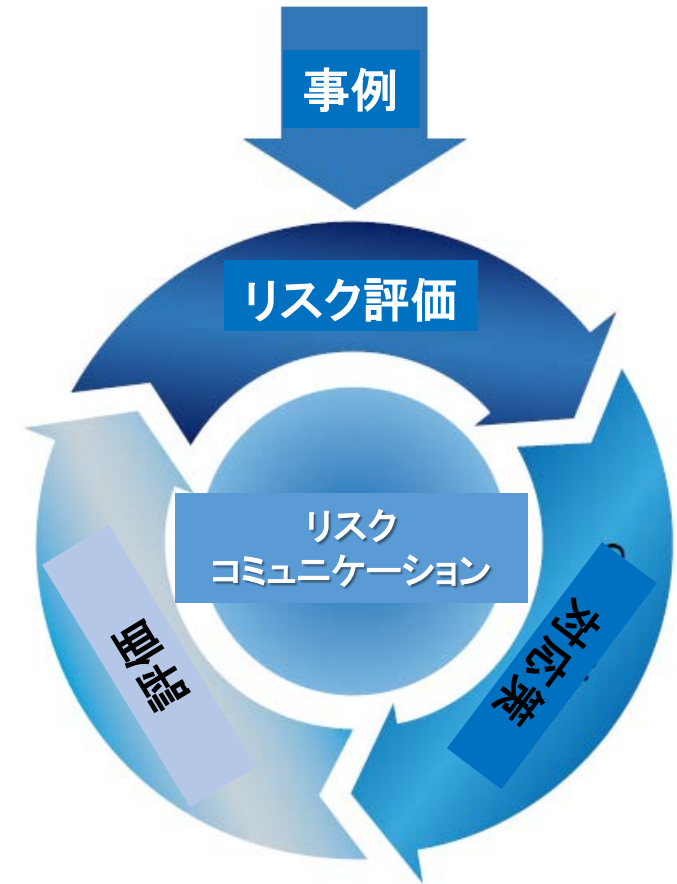
リスクとは

- ある特定の期間に生じた新しい事象（疾病、事故等）（疫学）
- ある特定に期間に、健康有害事例が発生する確率と、推定されるその影響の大きさ（WHO）

リスク評価

Rapid Risk Assessment of Acute Public Health Events(WHO,2012)*より

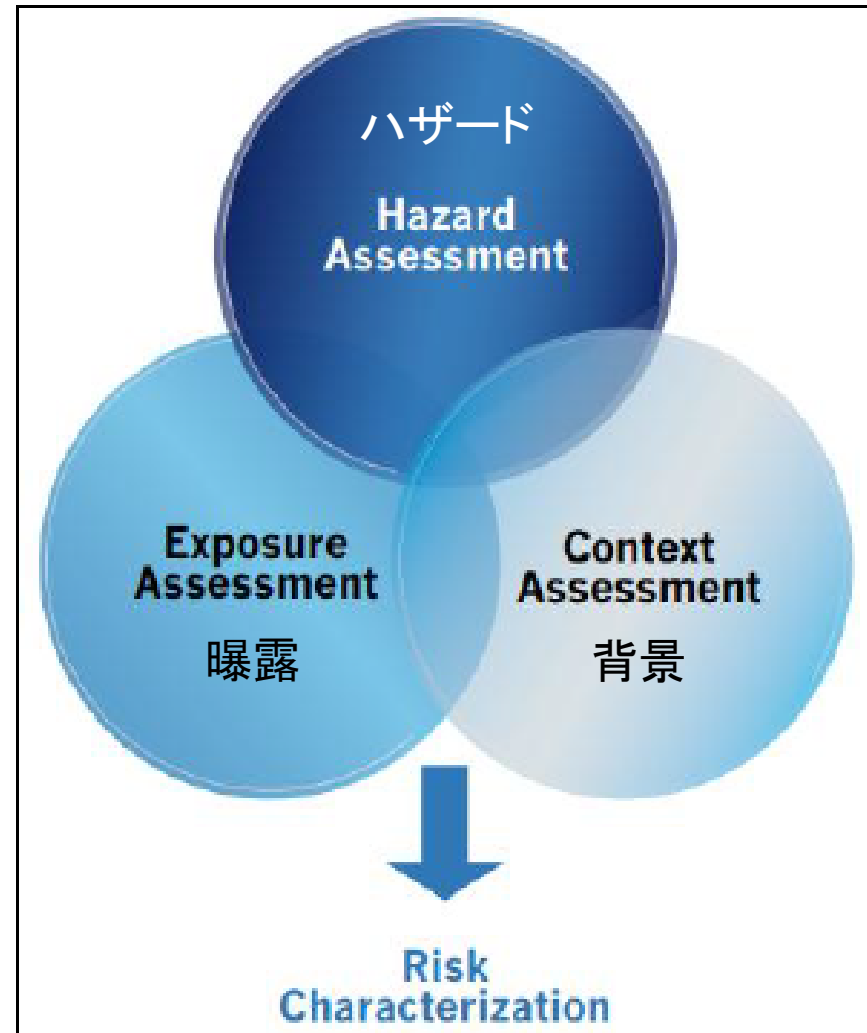
- 急性の健康危機事例の悪影響を抑え、制御するために必要な基礎情報に資するための系統的、継続的な情報収集、評価、記録



*http://whqlibdoc.who.int/hq/2012/WHO_HSE_GAR_ARO_2012.1_eng.pdf?ua=1

リスク評価に必要な3つの要素

The risk assessment process



• 事例が発生している状況・環境に関する評価

- 曝露を受けた、もしくは曝露の可能性のある集団の規模
- 住民の感染対策の遵守程度
- サーベイランスなどの公衆衛生システム
- 上水道や医療インフラの状況など
- 政治、経済などの社会的背景
- 天候や植生、動物の生殖状況の影響

etc.

• 曝露に関する評価： 個人や集団への曝露の機会と感受性

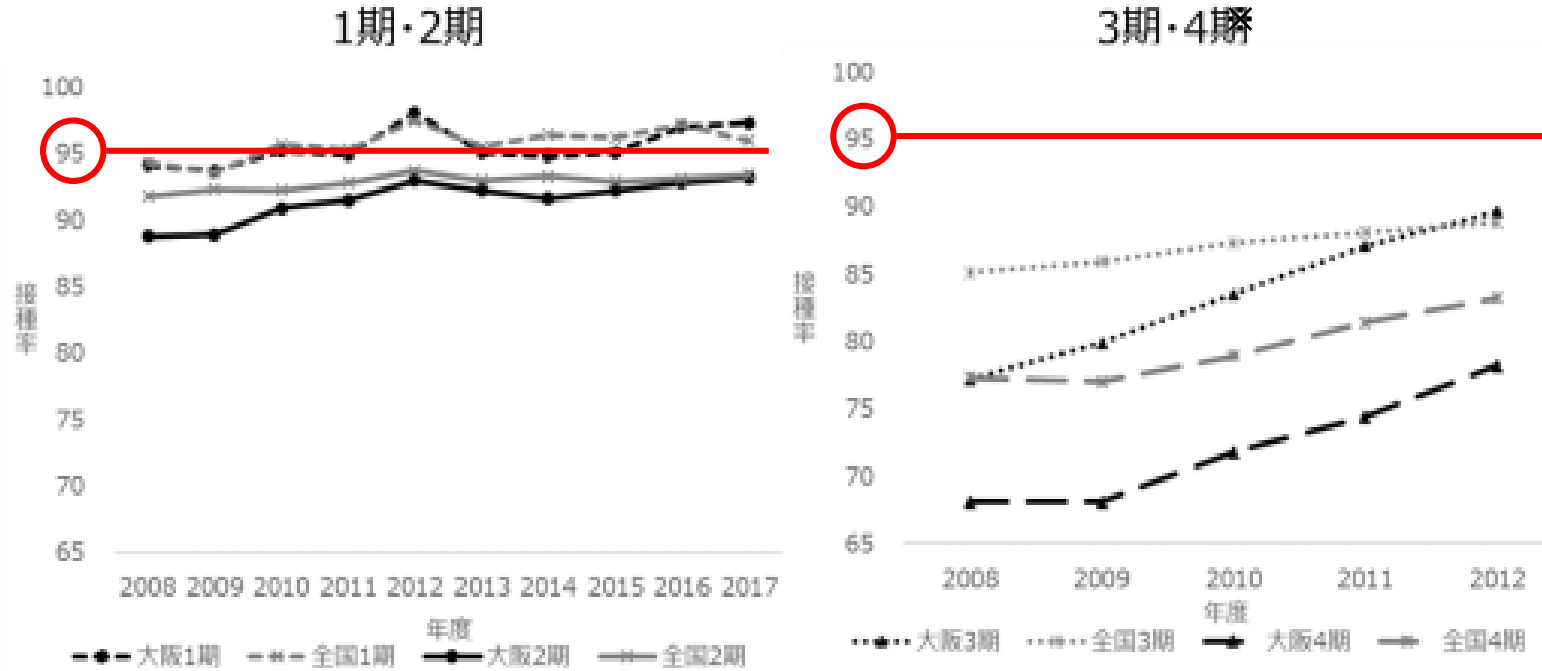
- 感染経路(例. ヒト-ヒト: 空気, 飛沫, 接触, 昆虫媒介; 食品由来 etc.)
- 媒介する生物に関する情報 (e.g. 生息分布, 密度, 感染性) and/or ホスト動物(罹患割合や感染対策の有無など)
- 潜伏期
- R_0 など、感染伝播に関する情報
- 曝露された集団の免疫状態
- 曝露量 (e.g. 菌量など) と曝露期間

大阪府における麻しんに関するリスク評価 (2019年2月現在)

- ①感受性者の状況
- ②麻しんウイルス流入の機会
- ③麻しんウイルスに曝露される機会

①感受性者の状況

図1. 麻しん含有ワクチン接種率（大阪府および全国. 1期・2期：2008年度～2017年度、3期・4期：2008年度～2012年度）

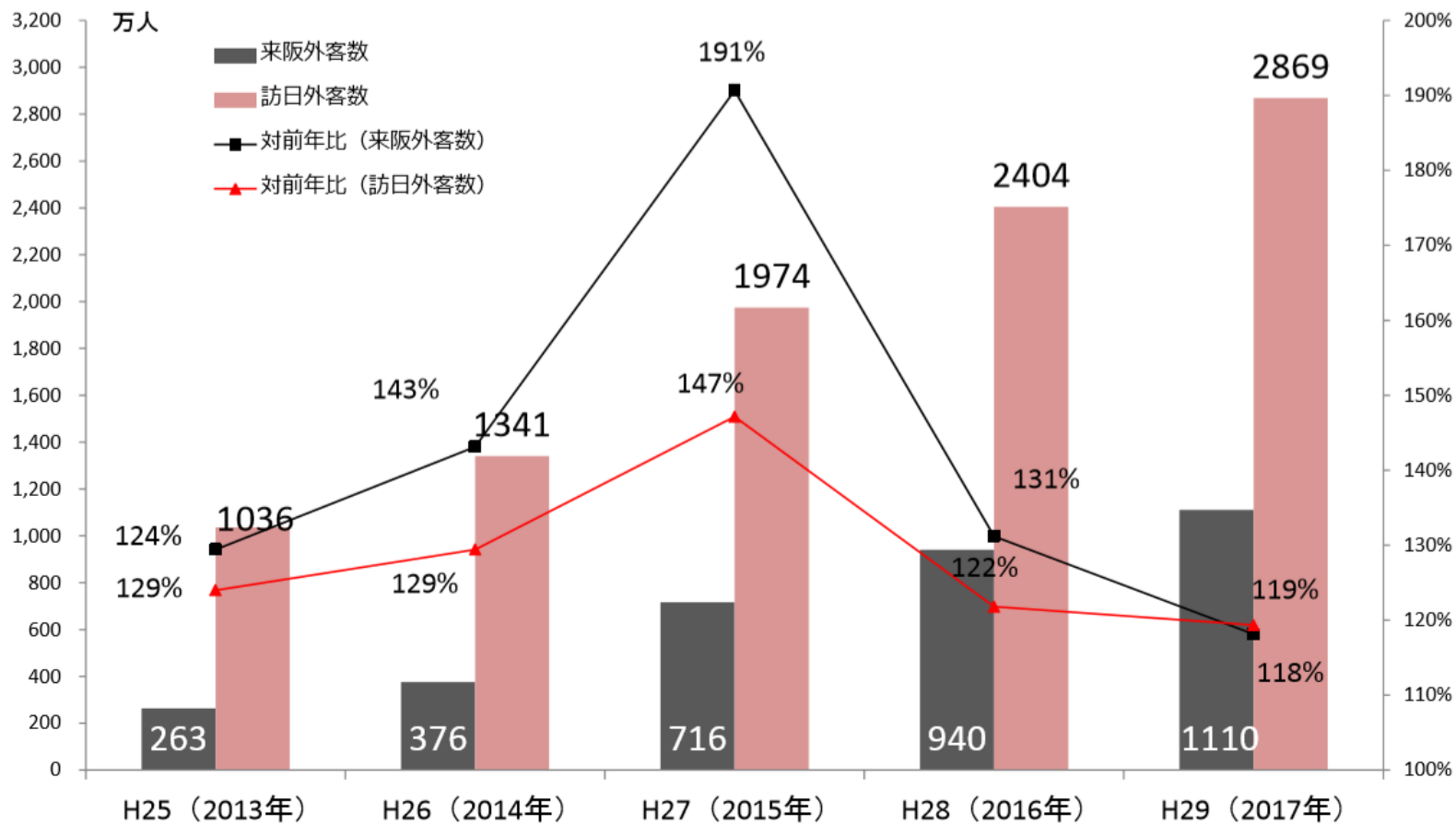


厚生労働省「麻しん風しんの予防接種実施状況」¹⁾より作図

(※) 2008年から2012年までの5年間、中学1年に相当する年齢の者(3期)、高校3年生に相当する者(4期)に対して補足的接種が行われた。

②麻しんウイルス流入の機会

訪日外客数及び来阪外客数の推移



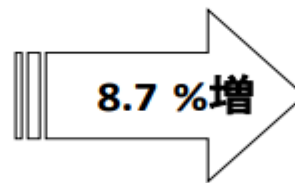
※来阪外客数は、日本政府観光局 (JNTO) の「訪日外客数」に、観光庁の「訪日外国人消費動向調査」の訪問率を乗じて算出 (大阪府独自推計)

出典：日本政府観光局 (JNTO) 及び観光庁資料により作成

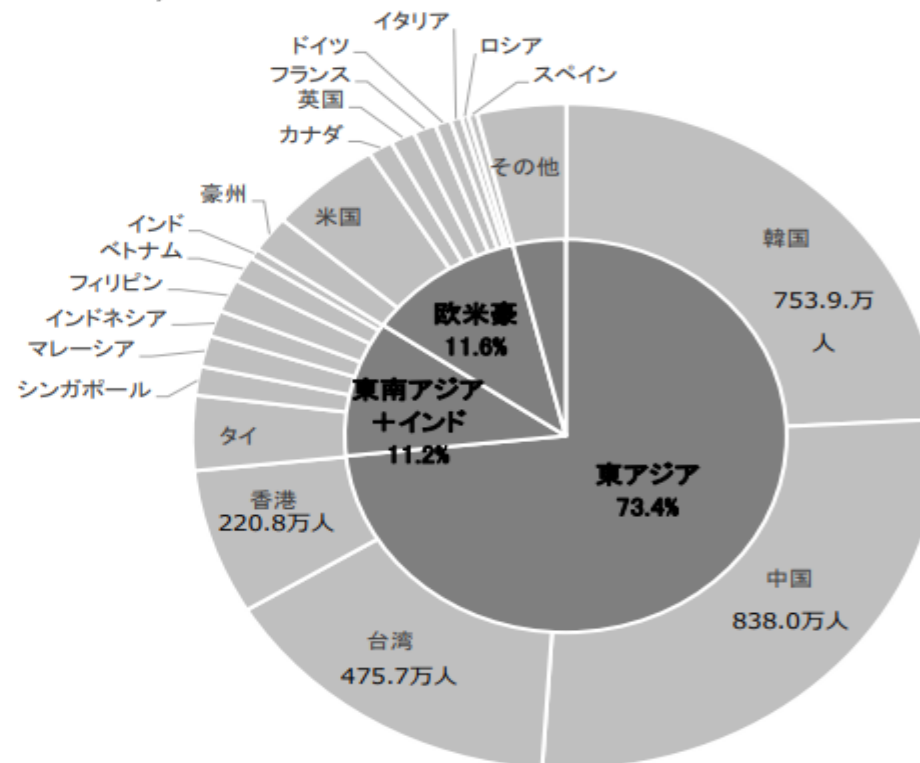
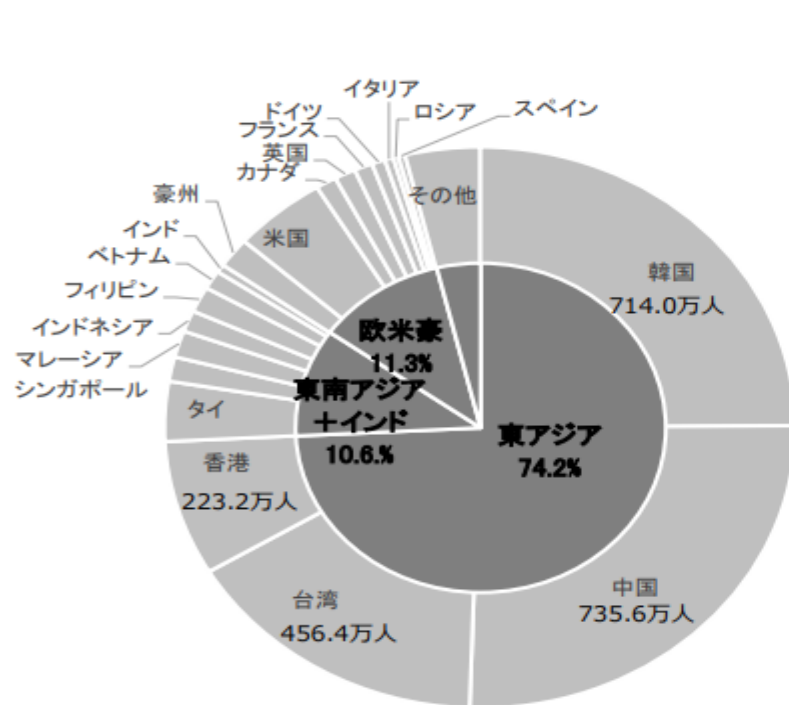
②麻しんウイルス流入の機会

訪日外客数のシェアの比較 2017年/2018年

2017年1月～12月
2869万1千人



2018年1月～12月
3119万2千人

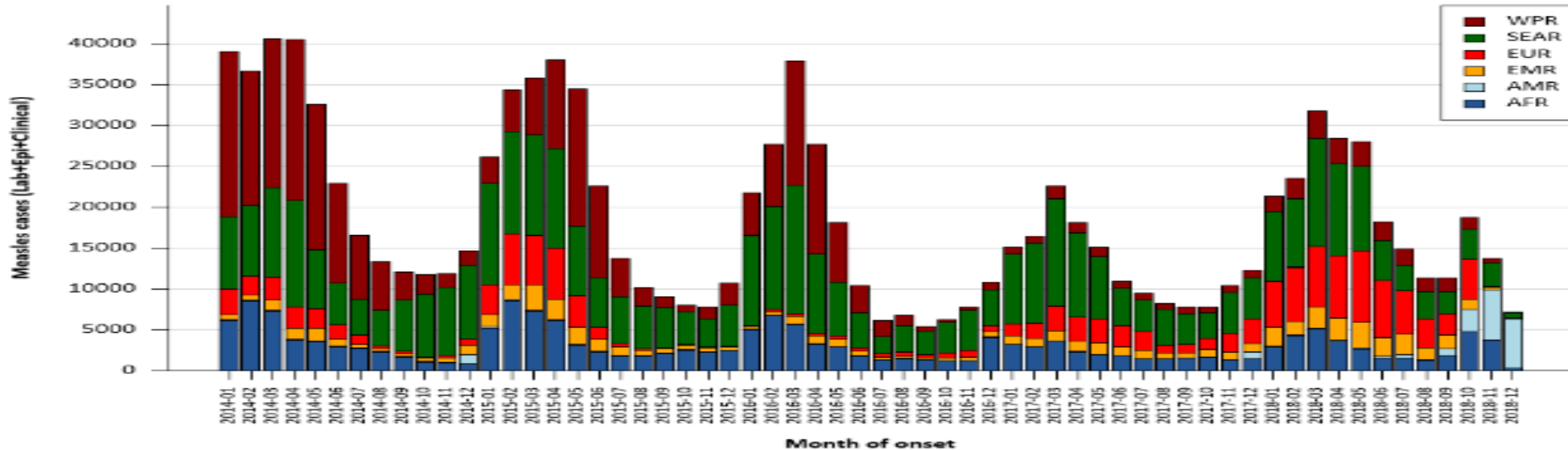


③ 麻疹ウイルスに曝露される機会

Measles case distribution by month and WHO Region (2014-2018)



The clustering of cases in AMR at specific time points is an artifact of reporting



Notes: Based on data received 2019-01 - Data Source: IVB Database - This is surveillance data, hence for the last month(s), the data may be incomplete.

- 世界的に麻疹の発生は、1月～5月に増加
- 中華圏の春節にともなう長期休暇
- 4月はタイ正月にともなう同国の旅行シーズン
- 日本における3月末以降の春休みシーズン、4月末からの大型連休

結論

- ①感受性者の状況：感受性者の蓄積が想定される
- ②麻疹ウイルス流入の機会：今後も続く
- ③麻疹ウイルスに曝露される機会：今後も続く。特に国内外の人の往来が盛んになる時期は日本での麻疹シーズンに重なるので
要注意



麻疹発生のリスクは今後も高い

謝辞

- 大阪府の関係者の皆様
- 大阪健康安全基盤研究所関係者の皆様
- 感染研・実地疫学専門家養成コース（FETP）加賀さん、柿本さん
- 感染研・感染症疫学センターの皆様